

新型軽スーパーハイトワゴン『eKクロススペース』『eKスペース』を 3月19日に発売

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役 CEO：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、『eKスペース』を約6年ぶりにフルモデルチェンジするとともに、SUVテイストのクロスオーバーモデル『eKクロススペース』を新たに設定し、3月19日（木）から全国の系列販売会社で販売を開始します。メーカー希望小売価格は『eKクロススペース』が1,655,500円～1,991,000円、『eKスペース』が1,399,200円～1,767,700円（消費税10%込）。

1. 『eKクロススペース』『eKスペース』の主な商品特長

(1)三菱自動車らしい個性的なデザイン

- ① 力強いSUVテイストの『eKクロススペース』
- ② スタイリッシュで親しみやすい『eKスペース』

(2)使い勝手が良く快適な室内空間

- ① クラストップの後席シートスライド量*1で快適な居住空間
- ② ハンズフリーオートスライドドアで容易な開閉

(3)先進の運転支援技術と安全装備

- ① 進化した高速道路同一車線運転支援技術「マイパイロット（MI-PILOT）」
- ② 4つの機能が加わり更に安全性を高めた「三菱 e-Assist」

*1：軽スーパーハイトワゴンクラス=全高1700mm以上かつ、エンジンをボンネット内に配置した軽自動車。
2020年2月自社調べ。

新型『eKクロススペース』『eKスペース』スペシャルサイトはこちら
https://www.mitsubishi-motors.co.jp/lineup/ek_series/space_special/



eKクロススペース



eKスペース

2. 商品概要

(1) 三菱自動車らしさを表現した存在感のあるエクステリア

<eKクロス スペース>

- ・ フロントフェイスに三菱自動車のデザインコンセプト「ダイナミックシールド」を採用。垂直に通したメッキバーと水平基調のグリルを組み合わせ、SUVらしい力強さと安定感を表現しました。
- ・ 彫刻的で立体感のあるキャラクターラインにより前後に突き抜ける勢いのある骨格の強さを表現しました。タイヤを車体の四隅に配し、それを包み込むバンパーサイドへとつながるフェンダーにより、しっかりと路面をつかんで踏ん張るイメージを強調しました。
- ・ フローティングルーフやベルトラインから繋がり、リヤで上部に切れ上がるジェットフィンピラー（Dピラー）を採用してガラスエリアを薄いイメージとし、張りがある厚いボディとのコントラストにより、キビキビとした走りを想起させるサイドビューとしました。
- ・ サイドシルガーニッシュとホイールアーチをブラックとし、前後バンパー下部のスキッドプレート形状部をシルバーとすることで、SUVらしさを強調しました。
- ・ ボディカラーは全13通りをラインナップしました。テーマカラーのオリーブグリーンメタリック/ホワイトソリッド*2等のSUVテイストをより一層引き立たせる6通りのツートーンカラーと、7通りのモノトーンカラーを設定しました。

*2：有料色 82,500円（消費税10%込）

<eKスペース>

- ・ フロントフェイスはボディ同色のグリルとして親しみやすい表情とするとともに、しっかりと丁寧に作りこまれた品質の高さを表現しました。ヘッドライトからボディサイドへと連続するキャラクターラインにより、一体感があり伸びやかでスタイリッシュなデザインとしています。
- ・ ターボエンジン搭載車では、グリルをブラックとすることで力強さとスポーティさを演出しています。
- ・ ボディカラーは全9通りとし、6通りのモノトーンカラーと、3通りのツートーンカラーで多様な要望に応えるラインナップとしました。

(2) 上質感と細部までこだわったインテリア

<eKクロス スペース>

- ・ インstrumentパネルは、水平基調のすっきりとした形状で良好な前方視界と開放感を確保しました。
- ・ オートエアコンパネルは、上質感と高い視認性を実現したタッチパネル式を採用し、風量調節スイッチと表示部をコンパクトに一体化することで、操作性を向上させるとともにシンプルでスマートなデザインとしました。
- ・ 各座席の使いやすさを考えた収納スペースや装備を数多く設け、ユーティリティにこだわった機能的なデザインとしました。
- ・ マルチインフォメーションディスプレイは、アクセルペダルの踏み加減を表示する「エコペダルガイド」や、駐車時の前進/後退を繰り返す際にタイヤの向きや角度を表示する「タイヤアングルガイド」など、多様な情報をカラフルに表示します。

- ・ インテリアカラーはブラックを基調とし、シート生地にはキルティングパターンを採用することでスタイリッシュかつ上質な空間としました。
- ・ メーカーオプションでプレミアムインテリアパッケージ*³を設定。合成皮革とファブリックのコンビネーションとし、ブラウンを基調に、各所にオレンジのアクセントカラーを入れることで、上質感・高級感を演出しました。インストルメントパネル周りにはソフトパッドを配し、ワンランク上のプレミアムな空間としました。

*3：『eKクロス スペース』『G』『T』にパッケージメーカーオプションを設定。

<eK スペース>

- ・ インテリアカラーはライトウォームグレーを基調とし、いつでもリラックスして過ごせる空間を追求しました。シンプルな柄で明るい配色を施すことでスペースの広さを強調しました。



eKクロス スペース



eK スペース



eKクロス スペース
プレミアムインテリアパッケージ装着車

(3) 広々とした快適な室内空間

- ・ 従来車からホイールベースを 65mm 延長することで、いっそう広々とした快適な居住空間を実現しました。
- ・ 小さいお子様のいるご家族での使用を想定して、リヤシートのスライド量をクラストップ*⁴とし、後席足元の空間を従来車より大幅に広げることで、後席の居住性を最大化させました。後席の足元空間は、前席を一番後ろに下げた状態でも余裕を持って座れるほどの空間を確保しています。
- ・ メーカーオプションで前席セパレートシート*⁵を設定することで、室内での前後の移動がスムーズにでき、後席にお子様がいる場合のケアが容易になります。
- ・ 後席スライドドアは、開口幅を従来車より大幅に広げるとともに、ハンズフリーオートスライドドア*⁶を採用しました。お子様を抱きかかえていたり、たくさんの荷物で両手がふさがっていたりしても、キックセンサーでドアを開閉できるため、容易に乗降することを可能としました。
- ・ 室内の空気を循環させるリヤサーキュレーター（プラズマクラスター付*⁷）*⁸を設定し、後席での快適性を高めています。
- ・ ラゲッジルームは床面長を従来車から拡大し、後席スライドを最前端的状態で 48L のスーツケースを 4 つ積むことが可能です。

*4：軽スーパーハイトワゴンクラス=全高 1700 mm 以上かつ、エンジンをボンネット内に配置した軽自動車。2020 年 2 月自社調べ。

*5：『eK クロス スペース』『eK スペース』『G』『T』にパッケージメーカーオプションを設定。

*6：『eK クロス スペース』『eK スペース』ともに、助手席側ハンズフリーオートスライドドアは「G」「T」に標準装備、運転席側ハンズフリーオートスライドドアは「G」「T」にメーカーオプションを設定。

*7：プラズマクラスターはシャープ株式会社の登録商標です。

*8：『eK スペース』『G』『T』に標準装備。『eK クロス スペース』『G』『T』にパッケージメーカーオプションを設定。

(4) 運転のしやすさと乗り心地の良さ

- ・ HYBRID システムを採用する自然吸気エンジンとターボエンジンを設定し、CVT と組み合わせることで、力強く滑らかな加速性能と優れた燃費性能を両立しています。なお、ターボエンジン搭載車は、ステアリングホイールから手を離すことなく変速操作ができるパドルシフト*⁹を採用しています。
- ・ ステアリングの操舵力とショックアブソーバーの減衰力を最適化することで、低速時はキビキビと軽快な、高速時はしっかりと安定したハンドリング性能を実現しました。
- ・ 日本国内では三菱自動車初となるヒルディセントコントロール*¹⁰を搭載しました。急な下り坂や滑りやすい路面を下る際、電子制御により低車速に抑えて安心して走行することができます。制御中の車速調整範囲を約 4~20km/h と広く設定することで、使い勝手を向上させました。
- ・ 従来車より着座位置を高くするとともに、左右の視界の角度を広げることにより、見晴らしが良く死角の少ない良好な視界を実現しました。

*9：『eK クロス スペース』『eK スペース』『T』に標準装備。

*10：『eK クロス スペース』のみ標準装備。

(5) 先進の運転支援技術と安全装備

- ・ 高速道路同一車線運転支援技術「マイパイロット (MI-PILOT) *11*12*13」を設定しました。高速道路において車両側がアクセル、ブレーキ、ステアリング操作を支援します。高速道路での渋滞走行や、長時間の巡航走行においてドライバーの負担を軽減し、軽自動車でのロングドライブを、もっと身近で気軽なものにします。
- ・ 「マイパイロット (MI-PILOT)」の性能を向上させました。ミリ波レーダーを追加することにより、追い越しの際ウインカーを出すと設定速度内で加速しスムーズな追い越しのアシストをします。またワイパー作動時の機能も向上しました。その他、エンジンオフ時も前回設定した車間を保持するなど、ドライバーの負担を更に軽減しました。
- ・ 予防安全技術「三菱 e-Assist*14」を標準装備し、全車「サポカーS ワイド*15」に該当しました。ドライバーの負担を軽減し、乗る人すべてに安心・安全を提供します。
- ・ 「三菱 e-Assist」に新たな 4 つの新機能を加え安全性が更に向上しました。
 - 前方衝突予測警報[PFCW]
2 台前を走る車両をミリ波レーダーでモニターし、急な減速など自車からは見えない前方の状況変化を検知します。減速が必要と判断した場合には、警報ブザーとインフォメーション画面表示でドライバーに注意を促し、ブレーキの踏み遅れによる追突事故の回避をアシストします。
 - ふらつき警報[DAA]
走行中、ドライバーのハンドル操作から注意力が低下していると判断した場合には、インフォメーション画面表示と警報ブザーによりドライバーに休憩を促します。
 - 標識検知[TSR]
車両進入禁止標識、最高速度標識、一時停止標識を検知し、警報ブザー（車両進入禁止標識のみ）とインフォメーション画面表示でドライバーに注意を促し、標識の見逃しを予防します。
 - 先行車発進通知[LCDN]
信号待ちなどで停車中に、先行車が発進しても自車が停止し続けた場合、警報ブザーとインフォメーション画面表示で、ドライバーに先行車の発進を通知します。
- ・ メーカーオプションでアダプティブ LED ヘッドライト[ALH*16]（光軸自動調整機構付）*17 を設定しました。ALH は対向車や先行車にハイビームを照射しないよう、自動的に照射範囲を制限することで、対向車や先行車を幻惑させることなく、視認性を確保します。
- ・ ライトのスイッチから OFF ポジションを廃止し、周囲の明るさに合わせて自動でヘッドライトを点灯・消灯するオートライトコントロールを常時作動させることで、ヘッドライトのつけ忘れを防止しました。
- ・ 運転席 SRS ニーエアバッグ*18 を加えた 7 つのエアバッグを搭載し、衝突時の身体全体の保護効果を向上させました。

*11：Mitsubishi Intelligent-PILOT

*12：「MI-PILOT」に含まれる装備は下記の通りです。

- ・ アダプティブクルーズコントロール[ACC] Adaptive Cruise Control
- ・ 車線維持支援機能[LKA] Lane Keep Assist

*13：『eK クロス スペース』『eK スペース』『G』『T』にメーカーオプションを設定。

*14：「三菱 e-Assist」に含まれる装備は下記の通りです。

- ・衝突被害軽減ブレーキシステム[FCM] Forward Collision Mitigation system
- ・オートマチックハイビーム[AHB] Automatic High Beam
- ・踏み間違い衝突防止アシスト
- ・車線逸脱警報システム[LDW] Lane Departure Warning
- ・車線逸脱防止支援機能[LDP] Lane Departure Prevention
- ・前方衝突予測警報[PFCW] Predictive Forward Collision Warning
- ・ふらつき警報[DAA] Driver Attention Alert
- ・標識検知[TSR] Traffic Sign Recognition
- ・先行車発進通知[LCDN] Leading Car Departure Notification

*15：サポカー（セーフティ・サポートカー）は安全運転をサポートする先進技術を搭載した車です。高齢運転者を含めたすべてのドライバーによる交通事故の発生防止・被害軽減対策の一環として、国が推奨する新しい自動車安全コンセプトです。搭載機能に応じて「サポカー」「サポカーS（ベーシック、ベーシック+、ワイド）」に区分されています。

*16：Adaptive LED Headlight

*17：『eK クロス スペース』『G』『T』にメーカーオプションを設定。

*18：『eK クロス スペース』は標準装備、『eK スペース』はパッケージメーカーオプションを設定。

3. 販売目標台数

2,400 台/月

4. メーカー希望小売価格

(リサイクル料金、保険料、消費税を除く税金、登録等に伴う費用は含まれません)

車種	グレード	エンジン	変速機	駆動方式	車両本体価格
eKクロス スペース	M	DOHC 12バルブ 3気筒 (ハイブリッド)	CVT	2WD	1,655,500 円
				4WD	1,787,500 円
	G			2WD	1,771,000 円
				4WD	1,903,000 円
	T			2WD	1,859,000 円
				4WD	1,991,000 円
eK スペース	M	DOHC 12バルブ 3気筒 (ハイブリッド)	CVT	2WD	1,399,200 円
				4WD	1,531,200 円
	G			2WD	1,542,200 円
				4WD	1,674,200 円
	T			2WD	1,635,700 円
				4WD	1,767,700 円

以 上